

道道幕別帯広芽室線沿線

(清柳大橋から依田地区)

の開発について



問

清柳大橋建設計画時からの懸案の課題であつた、清柳大橋から依田地区沿線の開発について、

町は第四期総合計画や都市計画マスタープランの中に、雇用の拡大、町の活性化、町外への購買力の流出の歯止めの開発をすると明記し、その土地利用について検討を重ねてきたが、現在、清柳大橋に隣接する50haについて、具体的に大型店舗出店を軸に開発計画があり、依田地区では、文京町に接続する工業団地西側の宅地開発計画がある。

この地域の開発を緊急課題として、取り組みを急ぐ必要がある。

町長はリーダーシップを発揮し2期8年の締めくくりの仕事として、熱意をもって取り組み実現すべきである。

この機を逃せば、この地域の開発はできなくなり、町や事業者の努力は無駄になり、将来の幕別町にとって大きな損失となる。

町内だけで、2,500名を超える賛同署名も提出されていると聞く。

町は急いでこの地域の開発を具体化すべきと思うがどうか。

町長

道道幕別帯広芽室

線の札内新道沿いの依田地区の開発は、「幕別町都市計画マスタープラン」で、沿道商業系、または流通業務系として土地利用を図る位置付けをしている。

今回の開発計画は、基本

においては、開発に向けての十分な検討をしたい。



道道幕別帯広芽室線の札内新道沿線